

○講義名 韓国朝鮮社会文化論専門演習 Special Topics on Korean Culture and Society (Seminar)

○時間：月曜 13時～14時45分 (105分)

○責任教員：長澤裕子 (大学院総合文化研究科・特任講師)

○教室：8-324 (5月31日補講日：8-112)

・6月24日 13:00～14:30

於：18号館4階コラボレーションルーム1

01	0408 (月)	ガイダンス	長澤裕子 (東京大学・特任講師)
02	0415 (月)	日韓関係の過去と現在、その中で文化財問題をどう考えるのか	木宮正史 (東京大学・教授)
03	0422 (月)	<a href="#">大法院確定判決の意味と文化財返還請求権</a>	崔鳳泰 (法務法人三一・代表弁護士)
04	0513 (月)	<a href="#">植民地朝鮮での文化財保護</a>	早乙女雅博 (東京大学・名誉教授)
05	0520 (月)	<a href="#">日本所在の古文献資料と朝鮮王朝実録</a>	吉田光男 (東京大学・名誉教授)
06	0527 (月)	<a href="#">二つの祖国を美に生きる</a>	河正雄 (光州市立美術館・名誉館長)
07	0531 (金)	<a href="#">日本の文化財返還問題 - 平壤周辺を訪ねて -</a>	五十嵐彰 東京都埋蔵文化財センター・主任研究員)
08	0610 (月)	<a href="#">総督府の文化財政策と朝鮮民族の対抗・抵抗</a>	外村大 (東京大学・教授)
09	0617 (月)	<a href="#">日本所在韓国梵鐘の現況と重要性</a>	崔應天 (東国大学・教授、博物館館長)
10	0624 (月)	<a href="#">在独オットィリエン修道院の朝鮮文化財 - その歴史的背景の意味と未来</a> <a href="#">KOREAN CULTURE IN A GERMAN BENEDICTINE MONASTERY? - The Korean Collection in Missions Museum St. Ottilien: Backgrounds and History - Meanings and Future</a>	Theophil Gaus (ザンクトオットィリエン修道院宣教博物館・館長)
11	0701 (月)	<a href="#">文化財問題から考える日韓の共生</a>	柳美那 (国民大学校・研究教授)
12	0715 (月)	<a href="#">日本所在の高麗仏画と韓国美術史</a>	鄭于澤 (東国大学・元教授)

13	まとめ	長澤裕子 (東京大学・特任講師)
----	-----	---------------------

\*4月15日（月）

同じ曜限に開講中の陳昌洙・世宗研究所主席研究員（前所長）の集中講義の履修者と合同授業。

ゲストスピーカーは木宮正史先生（長澤授業）、長尾成敏外務省北東アジア第一課長（陳授業）の二名。

\*6月24日（月） 独日・日独同時通訳あり

○聴講：事前に連絡要。★[こちら](#)（事前登録フォーム）をクリックして各授業の登録可。

あるいは、下記にメール連絡で事前登録可。

聴講の問い合わせ：長澤 裕子

韓国学研究センター cks@iags-cks.c.u-tokyo.ac.jp